



平成 28 年 8 月 24 日

各 位

本社所在地 東京都千代田区九段北 4-2-6
会社名 レカム株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博
(コード番号: 3323 東証 JASDAQ S)
問合せ先 取締役 CFO 兼 経営管理本部長
砥 綿 正 博
(TEL: 03-5357-1411)
(URL: <http://www.recomm.co.jp>)

上海茂麓貿易（香港）有限公司との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 8 月 24 日開催の取締役会において、上海茂麓貿易（香港）有限公司（本社：中華人民共和国香港、法人代表者 吉井 哲也、以下、「上海モール社」といいます。）と資本業務提携を行うことを決議し、同日付にて資本業務提携契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本提携の目的

当社グループは、情報通信機器の販売、設置工事・保守、インターネットサービス、BPO事業 (Business Process Outsourcing) 等、中小企業を中心に情報通信に関するあらゆる商品およびサービスを提供するワンストップサービスカンパニーを目指し、事業展開しております。

上海モール社は、グループ企業に中国でのアパレル関連や印刷、その他の生産工場を 5,000 名規模で行うとともに、国際貿易業務や東南アジア諸国に対する生産コンサルタント業務を行っております。

当社グループは、平成 28 年 4 月より中国上海市で LED 照明販売を始めとする環境関連事業を開始し、今後、中国各都市への進出を進めていく方針であり、中国での人口知能 OCR サービス展開についても検討しております。一方、上海モール社は、中国に進出している製造業との幅広い人脈があり、中国での事業展開力やノウハウを有していることから、これまで当社グループが展開できていない中国現地企業やコンシューマー向けの LED 販売についての営業支援やネット集客等による業務支援を行うことができ、中国での人口知能 OCR サービスにおいてもビジネスサポートを得ることができると判断したことから、資本業務提携契約を締結することといたしました。

なお、本提携により、当社は当社子会社であるレカムビジネスソリューションズ（大連）有限公司の出資持分を上海モール社に譲渡いたします。これは、同社が上海モール社の事業基盤があり顧客が多く点在する華東地域における LED 販売照明事業の拡大と中国株式市場での上場に備えた資本政策を目的としたものでもあります。

2. 本提携の内容

(1) 業務提携の内容

① 中国における LED 照明販売

上海モール社より、見込顧客となり得る営業先の紹介を受け、当社グループが LED 照明を始めとする環境関連商品の営業展開を行います。

② BPO事業の営業協力

上海モール社より、BPOニーズが存在する顧客の紹介を受け、当社グループでBPO営業および顧客の業務改善コンサルティングを行います。

③ 人工知能OCRサービスの事業化支援

当社グループで検討している人工知能OCRサービスの中国での展開に関して、上海モール社が持つ中国での事業展開ノウハウの供給を受け、事業化の検討を行ってまいります。

(2) 資本提携の内容

上海モール社が当社子会社のレカムビジネスソリューションズ（大連）有限公司の出資持分 2.0% を取得します。

異動前の出資持分	0%
異動する出資持分	2.0%
異動後の出資持分	2.0%

3. 資本業務提携の相手先の概要（平成 28 年 7 月 31 日現在）

(1) 名 称	上海茂麓貿易（香港）有限公司	
(2) 所 在 地	香港灣仔莊士敦道 181 号大有大厦 16 楼 1613 室	
(3) 代表者の役職・氏名	法人代表者 吉井 哲也	
(4) 事 業 内 容	国際貿易業務 東南アジア諸国に対する生産コンサルタント業務 中国への投資事業	
(5) 資 本 金	8 万香港ドル	
(6) 設 立 年 月 日	平成 19 年 1 月 26 日	
(7) 大株株主及び持株比率	吉井 哲也	99%
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

4. 今後の見通し

本日公表の「特別利益（単体）の発生に関するお知らせ」にて記載しておりますとおり、本件による平成 28 年 9 月期の連結業績への影響はございません。

以上